

かながわの交通

2019
12

交通安全年間スローガン（全日本交通安全協会会長賞）
～一般部門A：運転者（同乗者を含む）へ呼びかけるもの～

大丈夫？ 昨日のお酒も 気を付けて

令和元年 交通安全功労者表彰式



交通安全功労者表彰式に臨む石坂会長

(横浜市西区)



道路横断には気をつけて！

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵！ 運転者も歩行者もルールを守って
交通事故防止に努めましょう！

歩行者
事故
多発！

◎県内の交通事故発生概況(令和元年11月末)

◎県人口・運転免許人口

区分	発生件数	死者数	傷者数
令和元年	21,236	124	24,976
平成30年	23,907	144	28,330
増減数	-2,671	-20	-3,354
増減率	-11.2%	-13.9%	-11.8%

	総数	男	女
県人口	9,203,069	4,587,028	4,616,041
免許人口	5,645,401	3,220,133	2,425,268
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.9人に1人

(県人口は令和元年11月1日、免許人口は令和元年10月末現在)



ホームページ

抱っこより 深い愛情 チャイルドシート

県交通安全協会会長表彰

■ 交通安全功労者（82人）
連名表彰
(敬称略)
神奈川県警察本部長
神奈川県交通安全協会会長

事表彰、県公安委員会表彰、
県警察本部長表彰、県交通安全
安全協会会长表彰などが行
われました。紙面の都合に
より県警察本部長と県交通
安全協会会长の連名表彰受
賞者の方々を紹介します。

受賞者（団体）の皆様
おめでとうございます。



川崎臨港	中原	吉川暢彦
多摩	小泉博一	後藤田尚孝
横須賀	八巻敏博	田邊慶幸
三浦市	山本昭子	松澤弘安
葉山町	大日方佳子	
三橋政昭		
大船	松本さつき	
仲山治美		
藤沢	小岩宗夫	
藤沢北	杉山勝	
平塚市	嶋本通久	
福田三十四	中村亨	
山崎八江子	簗島光洋	
進藤守夫	岩出信弘	
金子真也		
大磯地区	守屋重雄	
加藤勝義	野崎裕	
杉山政義	脇敏久	
小田原	杉崎宏一	
稻葉昭穂	星崎晃	
金井邦重		
足柄		
石田寿光	瀬戸利夫	

秦野	小幡 靖	市川良明	相模原南	石崎光雄
庵地優作	高野 隆	島山則雄	布施増雄	金子敏昭
小山田邦雄	佐藤一夫	相模原北	奈良純男	津久井
青木裕子	小島孝子	遠藤秀隆	石橋裕二	加賀町
伊勢原	関根眞一	岩崎信一郎	山崎 晋	石井晋
村谷丞相	石塚力夫	鈴木良夫	相澤 充	勝
大森忠雄		遠藤康二	亀井俊明	
厚木警察署管内		門倉照幸	渡邊 光	
落合憲行	門谷敏夫			
山口久茂				
大和綾瀬	麻生英一			
竹中武士	橋本正彦			
長谷川勝	油布秋夫			
吉見博文				

令和元年 交通安全功労者受賞者		
表彰者	種別	受賞者数
神奈川県知事	交通安全功労者(個人)	54
	交通安全功労者(団体)	21
神奈川県公安委員会	交通安全功労者(個人)	10
	交通安全功労者(団体)	10
神奈川県警察本部長	交通安全功労者(個人)	75
	交通安全功労者(団体)	25
	優良運転者(事業用)	93
	優良運転者(自家用)	54
神奈川県警察本部長 (公財)神奈川県交通安全協会会長(連名)	交通安全功労者	82
	優良運転者	185
(公財)神奈川県交通安全協会会长	交通安全功労者	108
	交通安全優良団体	37
	優良運転者(20年)	102
	優良運転者(15年)	251
神奈川県警察本部長・ (一社)神奈川県安全運転管理者会 連合会会長(連名)	交通安全功労者	17
	優良安全運転管理者	27
	優良運転者	38
	安全運転管理優良事業所	63
	優良安全運転管理者会	3
(一社)神奈川県安全運転管理者会 連合会会長	交通安全功労者	37
	優良安全運転管理者	41
	優良運転者	77
	安全運転管理優良事業所	90
計	個人小計	1,251
	団体小計	249
	合計	1,500

ぶつかるよ ながら運転 事故のもと

南	渡邊一雄	栗原聖実
神奈川	吉野信男	金子 裕
牧田直親	鈴木崇行	妻嶋弘子
鶴見	出口憲一	
木村寿一	菊地 純	
保土ヶ谷	沼田早苗	
細野充孝	櫻井美代子	
旭	板垣和夫	
鈴木孝治	中村俊隆	
港南	酒井清行	
松江川清	平澤憲仁	
緑	濱川眞由美	
井口武好	岡部満代	
森信晃	湯山義彦	
葛木俊英	横山英俊	
岡部明	鈴木春子	
青葉	花井正巳	
白井賢治	田中省三	
戸塚	博	
栄	野々山正孝	
	江間	
中村孝裕	肥後義人	
丸山宣幸	上林直人	

佐藤久満雄	立川正幸	田代和昭
松渕正美	安西利幸	坂本卓朗
綱本 保	小宮忠行	糸山康栄
山下松男	神山 勇	
川崎臨港	関口和代	
中 幸	菊地康男	
中 原	村上 透	
高塚康二	鍋谷きみ子	
野村明美	伊藤 稔	
木下みち子	菅 泰英	
川本浩二	岡 邦生	
鈴木 昇	川上節生	
田上秋利	原 昌宏	
中嶋邦雄		
高 津	阿部スエ子	
石塚頼正	軽部京子	
森 和子		
池田弘美	田島 進	
島田 勉	畠 悅子	
多 摩	尾崎 芳	
柴田忠二	八重樫哲生	

片山敏雄	齋藤淑子	新保義徳	片山敏雄
長谷川則子	田中妙子	虎頭健四郎	長谷川則子
山田 展	木藤 一昭	草谷芳男	田代壽宏
横須賀	津野義継	藤吉金松	齋藤淑子
原 國隆	関 京子	清水良眞	新保義徳
島森 清	金巻卓男	美澤恵子	山田 展
浦 賀	飯嶋ヒデ子	美澤恵子	横須賀
田中章夫	渡邊昭二	藤吉金松	原 國隆
昼間昭治	木村 清	清水良眞	島森 清
田村健一	長島幸子	金巻卓男	関 京子
三浦市	長澤清美	飯嶋ヒデ子	島森 清
小村泰彦	綾部清彦	渡邊昭二	田中章夫
葉山町	小島静江	木村 清	昼間昭治
鎌倉	枝村一弥	長島幸子	田村健一
藤沢市	長谷川猛	金巻卓男	三浦市
藤沢北	谷口忠作	飯嶋ヒデ子	小村泰彦
茅ヶ崎地区	宮本守綱	渡邊昭二	葉山町
平塚市	池谷勝明	木村 清	鎌倉
平井 亮	中野啓一	長島幸子	藤沢市
石山吉浩		金巻卓男	藤沢北

大磯地区	小川利夫
杉崎 薫	栗原眞一
木村たえ子	相澤義昭
菅野英郎	鈴木弘恵
木村真由美	持麾朋子
山田純司	香川芳春
小檜山和政	大武美由紀
足柄 遠藤秀治	渡邊泰宏 大島京子
厚木警察署管内	安西信子 中野 淳
矢作國夫 鳴川 淳	平本奈保子 山崎 豊
花上澄雄 山田 聰	大和綾瀬 渡辺信市
柴田貞男	工藤秀雄
座間	和木敏彦
海老名市	植田 栄 諸星辰也
近藤正知代	岡本八重造
伊藤 武	井上正晃 笠間勝利
豊留忠明 田中 武	島崎順旦 見上三男



森本久生 加藤久男
梅林みゑ 川西 隆
相模原 竹内 明
井上季夫 谷田麻衣
谷田幸雄 干川明子
金井香織
相模原北 三関重夫
久賀奈津子 増田博子
大津君子
津久井 蟠名さとみ
沖山義明 井上容子
大津君子
横山 泉 佐藤勝利

年末の交通事故防止運動

● 実施期間

令和元年12月11日(水)～12月20日(金)の10日間

● 目的

年末は交通量や飲酒の機会が増えることにより、交通事故の多発が懸念されることから、県民一人一人が交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことを通じて、交通事故防止の徹底を図ります。



● スローガン

無事故で年末 笑顔で新年

● 重 点

- 1 飲酒運転の根絶
- 2 歩行者（特に高齢者）と自転車の交通事故防止
- 3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



2019飲酒運転を根絶しよう!! 県民大会

12月中の「飲酒運転根絶強化月間」を控えて、11月12日(火)午後、横浜市都筑区の都筑公会堂において、県交通安全対策協議会主催による「2019 飲酒運転を根絶しよう!! 県民大会」が開催されました。

大会冒頭で飲酒事故被害者に対する黙祷を行った後、県くらし安全防災局森元参事監、県警察本部中崎交通部長の挨拶、県交通安全母の会連合会五反田会長による「飲酒運転根絶宣言」に続いて

- 飲酒運転根絶漫才
 - 神奈川県警察音楽隊の記念演奏
- などが行われました。

会場では、参加者に対して当協会が提供した啓発グッズ（ハンドルキーパー人形等）などを配布して飲酒運転の根絶、飲酒事故防止を呼びかけました。



自転車安全教育指導員講習会

11月8日(金)藤沢市の辻堂海浜交通公園において、神奈川県自転車安全教育推進委員会の主催により、自転車安全教育指導員講習会を開催しました。

当日は、地区交通安全協会交通指導員、市役所職員等36名(うち女性7名)が参加して、午前の講習では、県警交通安全教育隊隊員から自転車の交通ルール、チリリン・スクールの実施要領等について講習を受けた後、交通公園のコースを利用して、見通しの悪い交差点での安全確認など基本走行に係る実技講習を行いました。

午後の講習では、「傘さし運転」等を想定した片手運転による「危険運転」を体験する応用走行を行いました。

最後に、検討会、質疑応答の後、当委員会から受講者代表に修了証、チリリン・カード(チリカ)を交付しました。

後日、認定証、指導員バッヂを交付する予定です。



二輪車安全運転・自転車安全教育推進委員会の開催

11月22日(金)県協会会館において、二輪車安全運転推進委員会(14:00~)及び自転車安全教育推進委員会(15:00~)を開催しました。

両委員会とも菅原委員長の挨拶に続き、県警察本部交通総務課担当者から交通事故情勢について説明がありました。

続いて委員会事務局から、令和元年中の所管業務(二輪車安全運転大会、交通安全自転車大会等)の取組み状況が報告され、来年度も二輪車、自転車に係る各種講習等を実施することが決定されました。

※ 令和2年度大会等開催予定

- ① 第51回二輪車安全運転神奈川県大会
令和2年 5月23日(土) 神奈川県警察運転免許センター
- ② 第51回こども自転車・第9回高齢者自転車神奈川県大会
令和2年 6月27日(土) 横浜文化体育館
- ③ 二輪車安全運転指導員資格認定審査
令和2年10月10日(土) 神奈川県警察運転免許センター
- ④ 自転車安全教育導員講習会
令和2年11月13日(金) 辻堂海浜交通公園



交通事故の悲劇に学ぶ⑦

● 「交通犯罪」

会社員(24歳)

私は当時21歳でした。当時の私は、自動車が好きで、毎日自動車を運転していました。

その年の12月、仕事を終えて、一度帰宅してから友人と一緒に車で15分位の場所に向っていました。私が運転していた自動車は、半年間程預けていて戻ってきたばかりでした。久しぶりに乗る自分の車が嬉しく、道路も片側3車線の大きな道だったので、思いっきり、アクセルペダルを踏み込んでいました。時速120キロを超える高速度で走行していました。1つの交差点に進入する前に信号機の色を確認しました。信号機は青でした。私は速度を落とすことなく、交差点に進入したところ、対向車線から1台の車が右折の為に交差点に進入し、そのまま衝突てしまいました。

目が覚めると、ガソリンスタンドの給油機が私の目の前にあり、フロントガラスが割れています。私と同乗者はシートベルトを着けておらず、同乗者の友人は胸を強く打ち、私は体の痛みで動くこともできませんでした。痛みとともに、私がものすごく大きな事故を起こしただと感じ、車から降りようとしたが足が動かない事に気付きました。私の側に1人のガソリンスタンドの店員さんが来たので、引きずり降ろしてもらいました。私はその時に足の骨が折れていることが分かりました。同乗者の友人は胸を押さえながら私から少し離れたところで座っていました。被害者の方の車はどこに行ったのか分らず、私と友人は別々の病院に救急車で運ばされました。

翌日、母が病院に来て、「残念だけど、相手の方は亡くなつた」と聞きました。私は頭の中では考えていたが、返す言葉がありませんでした。

数ヶ月間、私は入院する事になり、お通夜も葬式にも行けませんでした。

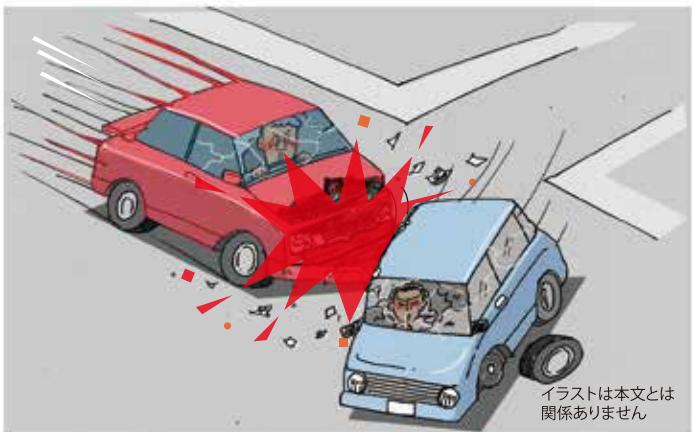
私が退院をしたのは、年が明けて少し経ったころ、私は「自分は悪い事はしていない」、「悪いのは被害者の方だ」と思っていました。

しかし、自宅で生活をしていた時、警察官の方から呼ばれました。その時に、警察官の方に「謝罪に行ったのか?もっと自分の罪の重さをよく考えなさい。人一人の命を奪ったのだぞ」と言わされました。事情聴取を終えた私は、これからどうしたらいいか分らず、漠然とした日々を過ごし、事件から目を反らしていました。

しばらくしてから、検察庁に呼ばれ、もう一度取り調べがありました。そこで1つの映像を見せられました。私が起こした事件の映像でした。そこには物凄い速度で走行し衝突したところが映っていました。検察官に「あなたが速度を出していくなければ、この様な事は起きなかつた。被害者の車を何10mも飛ばしている」と言われました。

私は、日に日に不安になっていくとともに、事件から逃げていました。

数ヶ月後に裁判の日が来て、私はご遺族の方に初めて会うこ



とになりました。ご遺族の方に「なぜ、なぜ、直接謝りにこなかった」と聞かれましたが、恐ろしくて目を反らしてきましたとは言えず、「すみません」と謝ることしかできませんでした。

判決は、自動車運転過失致死傷罪で禁錮2年6月でした。その結果、私は市原刑務所で受刑生活をしています。高校を卒業してから、ずっと勤めていた会社を辞める事になり、会社の人達には大変迷惑をかけてしまい、家族にも迷惑と不安をかけてしまいました。

事件は、私があのような高速度で走行していなければ起こらなかつた事や、自分は運転が上手いと過信したり、信号を守つていればいいという自分本位だけの考えだったばかりでなく、自分は事故など起こさないと考え、交通事故をまるで他人事のように捉え、自分の都合を最優先にし、周りの事やルール・法律を軽視していた事がこのような事件を起こしたのだと今は思います。

自分も含めて皆様に、今一度、よく考えて欲しい。

自動車は人の命を殺傷する物だという事を忘れてはいけない。

自動車を運転し、人や物を傷つけたりする行為は、交通事故ではなく、交通犯罪という事をよく考えて欲しい。

日々、起きている交通犯罪を他人事のように考えないで欲しい。

自動車を運転するということ、ルールやマナー、法律を守るということをよく考えて下さい。

私は、取り返しのつかない事をしてしまい、今は反省と後悔をしております。

誰にでも大切な人がいると思います。その人の為、自分自身の為、ルールやマナー、法律を守って、安全運転を心掛けていただきたいと思います。

～(一財)東京都交通安全協会編集発行
「贋いの日々(第52集)」から～

賛助会員の紹介

このコーナーでは、(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています。(敬称略)

- (株)ジャパンビバレッジホールディングス横浜南営業所 横浜市保土ヶ谷区今井町
- 富士防災(株) 東京都豊島区北大塚
- 三菱UFJモルガンスタンレー証券(株)横浜西口支店 横浜市西区北幸

賛助会員入会のお願い

公益財団法人神奈川県交通安全協会では、交通事故のない安全で快適な交通社会を実現するため様々な交通安全事業を行っております。交通事故防止活動に賛同していただける「賛助会員」としての入会をお願いいたします。

わたらうか 迷う気持ちは 赤信号

この人
164



持田 会長
ともゆき
(一社)高津交通安全協会
知介さん



こんにちは 「葉山町交通安全協会」です

葉山町交通安全協会という名称で昭和24年4月に発足しました。あれから70年…小面積ながら、葉山御用邸、石原裕次郎灯台、相模湾を一望できる絶景の地、個性的な店舗の数々、マリンレジャーありきの住みやすい町、葉山ブランドを作りあげてきました。

過去5年間で、死亡事故が3件、平成27年8月に飲酒しての危険運転行為により若い命が亡くなる悲惨な事件(ひき逃げ)が発生しました。以後、夏の運動キャンペーンは、葉山一色海岸の海の家に出向き「ハンドルキーパーの推進と飲酒運

高津交通安全協会は、昭和21年4月に、現在の川崎市高津区、多摩区、宮前区及び麻生区をエリアとして設立されました。以降、分離独立が繰り替えされ、現在の高津区の区域が高津交通安全協会となりました。

私の住む高津区溝口は、高津区の玄関口であるJR南武線と東急田園都市線が交わる場所であり、以前はカメラ業を営業していましたが、駅周辺の再開発終了後、近年は法人のみを残して不動産管理をしております。

交通安全協会とのかかわりは、平成19年5月、理事に就任したのが始まりで、その後、高津支部長、副会長を務めさせていただきました。

12年にわたり交通安全協会に携わってきましたが、これからは会長として法人の運営にも努力してまいりたいと考えております。

「転撲滅」を訴えて警察、各関係団体等と汗をかきながら訴えております。

この事件で「葉山から飲酒事故を無くそう」という機運が高まり、当協会長の尽力により、各町内会長協力の下に警察署、葉山町と当協会のコラボレーションで、海岸一帯の目に付く場所「飲酒運転撲滅」のぼり旗を設置して、海岸レジャー客等に対して飲酒運転をさせない運動を実施しています。

また、高齢運転者の事故率は5年間の平均で約37%と高く、家族の説得や高齢者事故のニュース等により、運転免許を返納する方に対しては、健康長寿の願を込めて警察署長と当協会長の連名による「卒業証書」を交付して喜ば

高津区では、春・夏・秋と年末の交通安全運動に加えて、市制記念花火大会、橘ふるさと祭り、大山街道フェスタなど、他の市内各区にはない行事や地域からの交通整理依頼、更には、大山街道をパレードする市内唯一の民間主導型の高津区民祭など、多くのイベントが毎年開催されています。そのために協会役員は忙しい日々を過ごしています。

高津区内の交通事故件数は年々減少しているものの、自転車や二輪車、高齢者の事故が目立っています。役員・会員が全員で交通事故を少しでも減らすよう努力してまいりたいと考えております。

また、交通安全活動のより一層の充実のために、交通指導員の増強、交通安全各事業への関係者の積極的な参加を勧めていきたいと考えています。

取材協力：(一社)高津交通安全協会



れています。

子ども達には、警察指導の下、交通指導員の通学見守り活動や推進委員方々の協力を得て安全教室等を実施しております。各種活動が実を結び葉山町から事故が無くなるように、皆々様方のご協力を仰ぎ頑張っていきたいと思っております。

(高橋 記)

地区交通安全協会の活動紹介



戸部 西区民まつりでの交通安全キャンペーン



大和綾瀬 相模地区交通安全協会連合会職員研修会の開催



南 弘明寺商店街での交通安全キャンペーン



山手 本牧めぐみ幼稚園での交通安全教室



中原 中原市民館祭での交通安全キャンペーン

交通安全活動



泉 立場駅周辺での交通安全キャンペーン



青葉 青葉区民祭での交通事故防止キャンペーン



海老名市 海老名町駅前での交通安全キャンペーン



都筑 警察署前での交通安全キャンペーン



神奈川 西寺尾小学校での自転車安全教室

インフォメーション

- 第60回交通安全全国国民運動中央大会 ————— 1月21日(火)グランドヒル市ヶ谷
1月22日(水)文京シビックホール
- 公益財団法人神奈川県交通安全協会賀詞交歓会 ————— 1月23日(木)ロイヤルホールヨコハマ